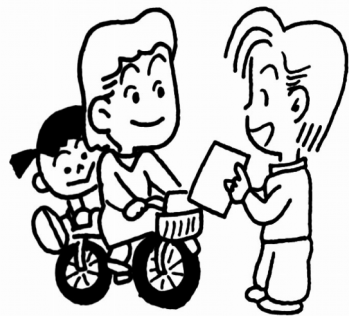


「彦根・愛知・犬上 高校を守る会」

5回の行動を実行 延べ54人が594筆を



10月30日、「彦根・愛知・犬上 高校を守る会」は、国道8号線沿いのスーパーマーケット・「パロー」に集合し、湖城平の団地に入りました。30歳位の男性に「西高や翔陽が対象になっている」と説明すると、「僕、西高出身やし、なくしたら困る」と署名。年配のおばさんが「でも子どもが少なくなってるんでしょ」と言うので、事実を説明すると「そうなんですか。私らテレビで見るしかないから」と署名。ある年配の男性は「日教組では

ないですね、僕、日教組は嫌いだから。あの北海道(政治献金問題)のこともあるし」と言います。この日は、署名用紙が足りず40分の行動でしたが、11人が参加し署名204筆を集めました。署名を断る人は一人もいませんでした。

これで、彦・愛・犬の「高校を守る会」は、当初計画した5回(10月中)の署名行動をやりきりました。さらに、5つの学校の校門前でチラシ配布も行いました。参加者は延べ54人。年金者組合15人、高教組12人、新婦人・母連11人、全教6人、地域など10人でした。署名は594筆でした。年金者組合の八田光雄さん(元高教組委員長)が一番年配ですが、5回すべての行動に参加し、全体を励ました。1人で署名130筆を集めています。

高齢者大会でチラシ

「こんな受け取り拒否のないチラシは珍しい」

10月31日、守山市民交流センターで高齢者大会が開かれました。この会場の入り口で、年金者組合の八田光雄さんと、「明るい滋賀の会」の谷本さんが「11・3つどい」のチラシを配布しました。八田さんは「こんな受け取り拒否のないチラシは珍しい。気持ちがいい」と語っていました。

県立高校をつぶすな 11.3県民のつどい

11月3日(水)14:00 ~ 米原公民館

シンポジウム (13:30 受付開始です)

テーマ 高校統廃合と地域の思い

多彩なパネリスト

村西俊雄さん(愛荘町の町長)

押谷憲雄さん(長浜市の市議員)

児玉さよ子さん(山東町の母親)

大月由美子さん(愛知中学の教諭)

フロアーから質問と自由発言

知事への申し入れ、県民へのアピール採択

いよいよ明後日
誘い合って参加をー!

「県立高校をつぶすな 11・3県民のつどい」が、いよいよ明後日に迫ってきました。日ごとに関心が高まっています。県も、マスコミも、この集いに注目しています。しかし、参加確認が遅れています。みんなに参加を訴え、このつどいを成功させましょう。県民とつながり、自分と学校が元気になるチャンスです。手持ちの署名を「11.3つどい」にご持参下さい!

高校統廃合はストップせよ

速報 第32号 2010/11/1 発行：滋賀高教組

(増し刷りして全教職員に配布し、また掲示板に貼るなどして下さい)